

よつ & WALK

in 片品村



尾瀬アヤメ平の池塘と草紅葉

尾瀬アヤメ平の草紅葉

群馬・新潟・福島の3県にまたがる高地に広がる湿原、尾瀬ヶ原をはじめ、大小さまざまな湿原や湖沼から成る尾瀬。冬の豪雪によってもたらされる豊富な雪解け水が湿原を潤し、池塘と呼ばれる青い池や清流、雄大な滝など、美しい水辺の風景を生み出しています。

1年の半分が雪に閉ざされる尾瀬では、5月下旬、雪解けとともにミズバショウやリユウキンカなど湿原植物の花が次々と咲き、夏は一面のお花畑となります。お盆を過ぎるともう秋の気配が漂いはじめ、9月中旬になると草紅葉の季節が到来。湿原の植物が紅葉し、一帯が秋色に染まります。



ほべたん、アヤメ平へ!

眺望を楽しみながら木道を進み、小さな山を越えるとアヤメ平に到着。名前にアヤメとありますが、実際にはアヤメは咲かず、かつてキンコウカの葉をアヤメの葉と間違えたことが名付けの由来といわれています。



キンコウカの花(尾瀬ヶ原)

夏には花で彩られたアヤメ平も、今は赤や黄やオレンジの草紅葉へと衣替え。池塘は秋空を映し、その向こうには東北最高峰の燧ヶ岳を筆頭に、景鶴山、至仏山など2000メートル級の山々が目線の高さに立っています。絶景を前に、ほべたんはベンチで一休み。余裕があれば、大きな池塘が広がる富士見代まで足をのびすのもおすすめです。

この草紅葉を楽しむと、ほべたんの尾根上に広がる湿原、アヤメ平です。尾瀬ヶ原よりも500メートル以上高いこの場所は「天上の楽園」と称され、日光や会津、越後の山並みまで見晴らせる絶景スポットでもあります。ほべたんの尾瀬への入り口、鳩待峠から出発。赤い木の美や色とりどりのキノコに秋の訪れを感じながら、山道を登ること約1時間半。ふいに視界が開け、横田代と呼ばれる湿原が現れます。夏に黄色い花を咲かせたキンコウカなどの植物が色づき、金色の草原が空まで続くかのようです。



アヤメ平から望む燧ヶ岳

この後、尾瀬の紅葉は湿原から山へと移り、10月になれば初雪が舞い、また長く厳しい冬が訪れます。

この後、尾瀬の紅葉は湿原から山へと移り、10月になれば初雪が舞い、また長く厳しい冬が訪れます。



富士見代



鳩待峠へのアクセス
マイカー規制あり。
尾瀬第一駐車場に車を止め、乗り合いバス・タクシーで移動。

鳩待峠-アヤメ平
所要時間約5時間。
木道は傷んでいる箇所もあるため足元要注意。
防寒具も忘れずに。

※富士見峠-尾瀬ヶ原間は現在、通行止め

編集だより

下山後はこちらの温泉へ。雄大な山並みを望む絶景の露天風呂や、四季の庭を楽しむロックガーデン風の露天風呂が人気です。湯上がりには地元食材を使ったお料理でエネルギー補給もおすすめ。山の余韻に浸りながら疲れを癒せます。



花の駅・片品 花咲の湯

住所…利根郡片品村花咲1113
営業時間…10:00~20:00(受付は19:30まで)
定休日…金曜(祝日は無休)
TEL…0278-20-7111

※掲載した店舗・施設は、定休日以外に臨時休業となる場合もあるので、ご了承ください。
※一部取材先より画像をお借りしています。